



助産師4名を迎え 更にパワーアップ

本年2月から4月にかけて、産婦人科(A4)病棟に相次いで4名の助産師が加わりました。4名とも他施設、他病棟で臨床経験を積んでいる「即戦力」です。これでA4病棟所属の助産師は37名となりました。4名が一覧表形式で自己紹介します。



山岸 史佳

本間 瑞恵

鈴木 志穂美

星野 靖子

氏名	山岸 史佳 (やまぎし ふみか)	本間 瑞恵 (ほんま みずえ)	鈴木 志穂美 (すずき しほみ)	星野 靖子 (ほしの やすこ)
出身地&名産品	新潟市西蒲区 弥彦山と角田山を望む田園風景に心が和みます	新潟県佐渡市 島なので海産物おいしいです。朱鷺もいます	福島県喜多方市 日本三大ラーメンの喜多方ラーメン(他は札幌、博多)	新潟市江南区 藤五郎梅 
助産師になった理由	新しい命との出会いを支える仕事に魅力を感じたことが主な理由です。同じ女性として、様々な場面で女性を支える仕事がしたいと考えたことも理由の一つです 	生命を授かり、お腹で成長していく姿をみて喜ぶお母様方や、母子ともに一生懸命産み産まれる様子を学生時代に見学させていただき、私も幸せな気持ちになれる、自分の手でもお手伝いしたいと思ったからです	幼いときから子どもに関わる仕事に就きたかったこと、看護師として産婦人科で働いていたときにお母さんや赤ちゃんのこともっと理解したい、支えになれる存在になりたいと思ったからです	子どもの頃から赤ちゃんが大好きで、赤ちゃんに関わる仕事がしたいと考えていました。そのために、赤ちゃんのこともっと勉強したいと思い、助産師の道を選びました
趣味、特技	「音楽」 中学・高校と吹奏楽部で、現在も吹奏楽団に所属してクラリネットを吹いています。いろいろな楽器の音が重なり、一つの音楽を奏でるところが魅力です	「カラオケ」 歌をうたうことが大好きです。声楽やピアノを勉強していた時期もありました。「バトミントン」同期・先輩としています。下手です	「ドライブ」、「アロマキャンドル集め」 音楽を聴きながらドライブしたり、いい香りに包まれる時間がとてもフレッシュになります	「植物を育てる」 去年はゴーヤを育てました。今年は何を育てようかと只今考え中です 
座右の銘	人生に無駄なことなんかひとつもない	念ずれば花開く	自分次第	為せば成る
抱負、産婦さんへのメッセージ	様々な親子の出会いを支えていけるよう頑張りたいと思います。妊産婦さんにより良いケアが提供できるよう努力していきたいと思っております。よろしくお願いいたします	助産師として知識も経験も未熟ですが、一歩ずつ前向きに取り組んでいきますので、どうぞよろしくお願ひします。皆様と関わらせていただく中で人間としても成長できるように努力します	まだまだ至らないところがありますが、少しでも先輩方に近づけるよう、一人前の助産師になれるよう日々努力していきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします	早く仕事を覚えて、笑顔いっぱい助産師となれるよう努力していきたいです。それまでは、引きつった笑顔で接してしまうかもしれませんが、お許しただけなら嬉しいです

へその緒質問コーナー：女性ホルモン値の解釈について

Q: タレントの川村ひかるさんが、自身のブログで「女性ホルモン値が低く、妊娠は難しいと言われた」と公表しました。女性ホルモンの数値の意味について教えてください。

A: 女性ホルモンには卵胞ホルモンと黄体ホルモンの2種類があります。後者は排卵後に分泌され妊娠の維持を担いますが、女性らしい体をつくる基本となるのは卵胞ホルモンです。卵胞ホルモンの値は月経期に最も低く、30~50 pg/mlです。その後ぐんぐん上昇して排卵直前に200~250 pg/mlと最高になります。排卵後の黄体期にも黄体ホルモンと一緒に分泌され100~150 pg/mlです。ですから採血した時期にかかわらず、卵胞ホルモンが30 pg/ml以上あれば卵巣機能が保たれていると言えます。川村さんは5 pg/ml以下とのことですが、卵巣を刺激するFSHというホルモンが測ってないので何とも言えません。卵胞ホルモンが十分あればFSHは低く抑えられます(フィードバックと言います)、卵胞ホルモンが本当に足りないとFSHは上昇し、この場合は妊娠が難しい「早発卵巣不全」の疑いがあります。それにしても卵胞ホルモンのダイナミックな変化一つみても女性の身体の精巧さに驚かされます。卵胞ホルモンを使いこなせば一人前の婦人科医といわれています。

